

「いいこと」が次々起こる幸運な女の練習帳

## 65. プラス思考を“第二の天性”にすれば人生はうまくいく！

あなたの幸福や成功をさまたげる最大の敵はネガティブ思考です。

---

人間の思考の九割は否定的な傾向を持ち、描くイメージは悪いことだと言います。たとえば、恋人が待ち合わせの時間にやってこないとき、肯定的なイメージを描く人は稀（まれ）です。

「もう来ないのではないか」「約束を忘れたのではないか」

こんな想像をしがちです。「私へのプレゼントを買っているために遅れているのだ」「私に美しい姿を見せたいためにお化粧で遅くなつたのだ」といったイメージを描く人は少ないはずです。マーフィー博士はプラス思考を盛んに勧めていますが、潜在意識の活用にはこれが一番よい結果を生むからです。

うまくいっている恋人同士は、お互いが相手に対してよいイメージを思い浮かべています。ところがうまくいかなくなると、ことごとく悪いイメージを持つようになる。潜在意識は正直で、その人の思い描いたイメージを、よくも悪くもその人の願望と解釈するので、悪いイメージを描き出すと、状況はどんどん悪くなつていきます。

なぜ悪いイメージを描くことのほうが多いのでしょうか。一つは子供時代の教育のされ方にあります。私たちは親や先生から禁止命令語によって育てられることが圧倒的に多いのです。「だめです」「いけません」「危ないですよ」このような禁止命令語を浴びせられて育つと、人間は否定思考をまず身につけてしまいます。その結果、物事に対処するとき否定的なイメージを先行させることになってしまうのです。

否定思考になるもう一つの要素は、人間には強い自己防衛本能があるということです。自然界の中で特別強い動物ではなかった人間は、知恵によって生き延びてきた結果、特殊な自己防衛本能を身につけたのです。徹底的に危険を避けようとするのが、人間の思考形式に大きな影響を与えているのです。

多くの人が自分の内部に持つ偉大な潜在能力を発揮できないのは、この否定思考の結果と言えます。幸福や成功の最大の敵はネガティブ思考と言っても過言ではありません。潜在意識を活用したいなら、まず否定思考から脱することです。

---